



# 学校だより

令和2年度 4月号①  
朝日みどり小学校  
村上市中原2726  
電話72-6665 FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://www.city.murakami.niigata.jp/asahi/asahimidori/>



## 「ピンチこそチャンス」に！

校長 見原 恵

「宣誓！私校長は『ピンチこそチャンス！』とポジティブに捉え、笑顔いっぱい、ありがとうがいっぱいの学校を子どもたち、教職員で目指すことを誓います。」

新1年生12人を加え、全校児童96人で令和2年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染防止対策における学校休業に続く春休みがようやく終わり、無事に1学期始業式及び入学式を終えられたことに心から安堵しています。子どもたちの元気いっぱいのあいさつ、明るい笑顔が学校に満ちあふれて、この笑顔を守っていききたいと改めて実感しています。

新任式では、10人の新しい先生方を迎え、6年生の鈴木 琉翔さんが代表して先生方一人一人の名前を呼び、顔を見ながら「歓迎の言葉」を伝えてくれました。また、入学式では、2年生が「にゅうがくおめでとう」の文字を持ち、大きな声で「歓迎の言葉」を立派に発表してくれました。子どもたち一人一人の活躍に支えられ、最高のスタートを切ることができました。

昨年度末の卒業式の前日、6年生の卒業を祝う「卒業セレモニー」を行いました。その時、こんな言葉を子どもたちに伝えました。

今、世界には、約77億1500万人の人が住んでいます。その中で日本には、約1億2632万人が住んでいます。そして、新潟県には、約222万人が住んでいて、その中の村上市には、約6万人が住んでいて、朝日地区には、約9200人が住んでいます。

皆さん、朝日みどり小学校には、何人の子どもがいますか？そうです。98人です。

77億人の中の今ここにいる98人。この出会いは、奇跡としか言えません。この98人で卒業セレモニーができたことに、心から感謝します。ありがとう。

また、4月6日の始業式では、こんな話をしました。(概略)

皆さんにたくさんお願いしなければなりません。この人(志村けんさんの写真)を知っていますか。校長先生と同じくらい動物が大好きな志村けんさんです。校長先生が子どもの時から、ずっと笑わせてくれた人です。この志村けんさんが、今、日本中、いや世界中を怖がらせている新型コロナウイルスで亡くなってしまいました。たくさんの方が悲しんでいます。校長先生は、みんなや先生方、お家の方々、地域の方々に絶対にこの病気になってほしくありません。だから、みんなとお家の人をお願いします。

1つ目は、マスクです。毎日、体育の時間と給食を食べるとき以外、ずっとマスクを付けてください。勉強中もです。そして、友達とベタベタくっつかないでください。

2つ目は、毎朝、家で熱を測って「健康カード」に記録して学校に持ってきてください。

3つ目は、手洗い・うがいをしっかりとしてください。

4つ目は、こんなつらい、大変な時だからこそ、みんなに頑張ってもらいたいことです。友達のいいところを見つけましょう。見つけたら、校長先生にも教えてくださいね。

5つ目は、朝日みどり小学校を「ありがとう」でいっぱいにしましょう。1日10回「ありがとう。」を言いましょう。10人に「ありがとう。」を言いましょう。みんなで助け合って、みんなで力を合わせて、新型コロナウイルスに負けないように頑張りましょう！

イチロー選手の名言に、『壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。』があります。このピンチの状況を朝日みどり小学校に関わるみんなが一致団結して乗り超えましょう。自分の子どもはもちろんのこと、朝日みどり小学校の子ども全員のいいところ・頑張りをどんどん見つけ、褒めてあげてください。

本年度も、保護者の皆様、地域の皆様、朝日みどり小学校へのこれまでと変わらぬご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。